

4ホイール・アンチ・ロック・ブレーキ・システム (4WABS)

\*動態問題、メルナ的ロッドがあれて展。中アフトギーチャンス円回む るプレーキ・フルード圧力を、由圧回路の開閉報道により調整する後

・通常の魅力思さ、毎日様下のない限り、アチューユ・レータの口器領

されているブレーキ・フルードを、マスターシリンダを介して各フ フーキ・キャンスへ周用する。適用により毎用が飛下すると、ABS

キータを存取がキアキャーユ・ワータ内で、規定圧に戻れたなどワー タは保止する。) キ・ファードを確認する。(省田の)政府田力に関係すると、ABS キー

ABS

[韓波の流れ]

MAIN 100A

◆ ABS モータの作動 1. ブキューキ・レーターオスタ・タリンダ間の毎田が展下すると、ブレッシャ・コントロール・スイッチが ON L. ABS キータ・リレー内コイルのアース回路が収立する。 0 ABS モータ作動

2. ABS モータ・リレー円スイッチの: ON し、電流は ABS モータ円を知れる。

3. 規度圧力に達すると、プレッシャ・コンドロール・スイッチが OFF し、ABS モータ・リレー内コイルのアース回路が返 断される画、リレー内スイッチがOFFする。 ABS 60A ABS チータ・リレー (スイッキ回) ABSモータ停止

ABS =- 3

◆ ABS の作動条件の成立

以下センナ/スイッチの電圧信号が、ABS = レクトロニック・ユニットへ全て入力された時、ABS の作動を開始する。 **プレーキ・フルード量が規定量ある等**― 各市イールの回転速度間に差が発生した時一 ー ブレーキ・フルード・センサ:OFF 一年八十万・スガード・カント - \* + \* 7 . 5 4 + . \* 4 . ON

4. 由圧が規定由圧ある等ー

- プレナシャ・コントコール・スイッチ:OFF

2. 春ポイール・スピード・センドの入力信号に応じた、ホイール・ロックの発生しそうなプレーギ承託を使出する。 LABS メイン・リレー円コイルのアース回路が、ABS エレクトロニック・ユニット内部で成立する為、ABS メイン・リ レー内スイッチが電源側に ON し、油圧回路の開閉を行なる各フレノイドに、バッチリ電圧が加えられる。

3. ボイール・ロックを防止する必要のある系統のフレノイドのアース回路を、ABS エレクトロニック・ユニット内部では 日が古、小の屋供のアワーキ・ログードをリオーバへ過す。 油圧低下・ボイール・ロック防止

4. ホイール・ロックを充分的止出来る状態 (ホイール・スピード・センサの入力信号で判断) になると、 (電流の流れ) MAIN 100A ABS 30A ABS xxx. (各ソンノイド・バルブ) ABS = vor

◆ ABS システム故障診断機能

ス回路を造断し、その系統のブレーキ・フルードのリザーバへの追しを追断する。

#H H#

・入力振晶/出力能晶、油圧系統に異常のある場合、ABS ワーニング・ランプを点灯/点波させると共に、ABS エレク ニック・ユニット内面で設定されている ABS 最終に従って知道を行なう

## 整備上の注意点

4WABS 装着車は、非装着車と比べて次の様な特徴があります。異常ではありませんの欠任用したへださい。 ・型メリーキや、繰り易い関面のメリーを全の存む時、4WABSの存動するとメリーキ・ベダルに若干原動を見りたの単体やステアリンダに接

動を感じたりしますが、これは 4WABS が作動しているためで、異常ではありません。

◆IG-ON またはキンジンは動後、モータの作動音がしますが、これはアキュムレータ内にブレーキ・フルードを着圧する音なのだ、異常なに

・ベメルを結べ込む草、アキュニントよからの高圧液のアースタ館へ貫入し、シューという音が発生しますが、異常だはありません。 ありません。

・ABS システムが正常な場合も異常なベメス環境(ボンビングを値に周期で繰り返わ)を行うと ABS 警告付及ジアレーキ警告行め返行する契約 ありますので住意してください。

4WABS (工賃製館組と環境部品 (街圧所) とり興味されたいます。そこか、故障診断に属気体病と毎圧体院に分類した果える必要があります。

・魔気が成の投資はエレクトロニック・ユニッキ (EU) にセルフ・ダイアダノークス (自己診断) 最低があり、この最后により偏気が成の数異な (1) 電気系統の故障について (コスモ・トラブル・シューティング・マニュアル参照)

**身で記憶している故障内容を顕正に表示します。** す。ダイアクノーシス・コネクタの TBS 端子と GND 支担格させる、あるいにぎょスク・キュメ、DT-S1000 Set を提続し、IG・ON 接約5 また過去に発生した電気系統の故郷を EU に記憶する級語も持ったおり、この機能により点機等に再現しない故郷を発見することができま 発生した場合、4WABS 警告灯を点灯します。

交換した場合も整備完了時点で故障コードが消去されていることを確認してください。 なお、整備院工場点で、EU に記憶されている過去の故障コードを消去する必要があります。おれないよう往乗してください。また、EU を

・4WABS 養杏灯の点灯ベターンにより、どの茶筒に数算が発生したが仮ることができます。

(2) 油圧系統の故障について

・油田系成の故郷に、ノートル・グローキの場合の故障と回路な現象な現われますが、4WABS 構成部品の数類がメートル・グレーキ構成部品 の投資の世間する必要のあります。

・4WABS 特に、ハイドロリック・ユニットは、病癌な規模部品が内蔵されているため、ゴミ等が最大すれば機械的故障が発生し、4WABS が 作動しなくなる可能性があります。また、ノーマル・アレーキは作動するの、4WABS が存動しないという場合の故郷蓋所の発見が極めて難 しくなることも考えられます。モニステレーキ液の交換やパイプの設備等 4WABS を整備するときは、異物の吸入等に対しては十分住意し

自己診断機能(エラ

内部改革	EU			19
		DUT OUT		27
		豆瓣		26
ででしる田油、双田のフェン	2014.8	TUO 計畫計		25
ンフノムド起源。西塔	のほび・ログ・ケルジ	日野町		24
		TUO TUO		23
		四部日		22
ソフノムトの野菜、料料	メナノンドルグ内のフレンイド	7.4		21
があれ		海面計		14
センナ・ロータの最大け ボイール・スピード・センヤの現付週	11 14	海		13
ポイール・スピード・センキのタリア ランス(ディップ)不適切	ード・センチ/	前輪拍		12
カント・ロイル配議会なは整議的な 影響、四語		西面計		п
PWS/FLS 回路の ① 電源との回路	PWS/FLS			10
TO STATE OF THE ST	改革田市		ワーニング・ランプ表示バターン	159-13-ド

0

導通点檢

ABS メイン・リレー

1. ナーキット・テスタを使用して、属子間の延択値を測定する。(属于黒陸線 一薄绿赤绿间)

標準値 90Ω±10Ω

2、サーキット・テスタを使用して、各場子間の導通を点換する。 ① 通常状態 郭通布 恭禄一馬韓間 湖湖無一線登 岩距距 阿珠森斯一部袋 岩斑蛇 ② 県垣線一薄母赤線間に電源電圧 (12V) をかけたとき 河流有 草原一黑蒜属的

3. 上記の点機をして不具合がある場合は、メイン・リレーを交換する。

ABS モータ・リレー No. 2

1. サーキット・テスクを使用して、属子間の抵抗値を創定する。(場子 白赤県 一馬赤線面

標準値 57Ω±6Ω

2、サーキット・テスタを使用して、各級子間の導通を点続する。 印通常状题 黑脊線-黑鏡線間に導通無 黑脊線-黑綠線間に連通有 ②自赤線一無赤線間に電源電圧(12 V) をかけた時

注 意 ・自赤線-黒赤線Mに韓源電圧をかける時、ダイオードが内蔵されている ので、白赤線を①、黒赤線を①にする。

L

3. 上記の点質をして、不具合がある場合は、モータ・リレーを交換する。

ボイール・スピード・センサ

抵抗点檢

1. サーキット・デスタを使用して、ポイール・スピード・センナの選子間の銃 抗全期定十五。

類領値 1.1 KΩ±0.1 kΩ

9

2. オイール・スピード・センサの放抗値が標準値外の場合。オイール・スピー ド・センサを交換する。

F-2 ストップ・ライト/ホーン/ペック・アップ・ライトを参照 (p. 70)。 プレーキ・レルード・フムス・センヤ ストップ・ライト・スイッチ

C-2 ワーエング・システムを参照(p. 57)。

3